

令和7年度

# 毛呂山町の教育



『合同田植え体験』  
～小学校同士の合同行事～

毛呂山町教育委員会

# 毛呂山町民憲章

平成2年4月1日制定

毛呂山は恵まれた自然と先人の築いた歴史を持つまちです。わたくしたちは、ふるさと毛呂山に住むことを誇りに思い、さらに住みよいまちづくりをすすめるため、ここに町民憲章を定めます。

- 1 ふるさとを愛し、緑と清流をまもります。
- 1 きまりをまもり、明るいまちをつくります。
- 1 ふれあいの輪を広げ、思いやりの心を育てます。
- 1 スポーツに親しみ、健康な家庭を築きます。
- 1 教養を深め、文化のかおりを高めます。



## 町の花・きく（キク科キク属の多年草）

きくは品種が非常に多く、花色は白・黄・桃・紅など様々。園芸上は大菊・中菊・小菊に、咲く形状により管物・厚物・平物などに分けられ、開花期も長く、栽培が比較的容易なため、世界各国で栽培されています。



## 町の木・ゆず（ミカン科の常緑低木）

町の特産物として古くから栽培されてきました。葉腋には棘があつて、葉柄には広い翼があります。5～6月頃枝先に白い5弁の花を開き、長寿の木とされ、実は独特の香りをもっています。



## 町の鳥・めじろ（スズメ目メジロ科）

黄緑色の体と、眼の周りの白い輪が特徴的な小鳥。花の蜜や果実を好んで食べ、四季を通じ町内全域で見ることができ、鳴き声の美しい低山の鳥です。

## 目 次

はじめに	1
教育長及び教育委員紹介・毛呂山町の概況	2
第3期毛呂山町教育振興基本計画	3
令和7年度毛呂山町教育行政重点施策	4
□教育行財政	
・事務局組織の主な事務と教育機関	18
・教育財政	19
・令和7年度並びに令和6年度教育費当初予算（歳出）	20
・学校施設の現況	22
・学校別児童・生徒数と今後の見込み	23
□学校教育	
・学校教育	24
・教育センター	29
・学校給食センター	31
・毛呂山小学校	33
・川角小学校	34
・光山小学校	35
・泉野小学校	36
・毛呂山中学校	37
・川角中学校	38
□生涯学習	
・生涯学習	39
・スポーツ振興	43
・中央公民館	47
・東公民館	51
・図書館	56
・総合公園	60
・歴史民俗資料館	63
□資料編	
・歴代町長・歴代助役・歴代副町長・歴代教育長	68
・歴代教育委員長・歴代教育長職務代理者	69
・歴代委員	70
・教育委員会委嘱委員一覧	71
・令和7年度町立小・中学校教職員数一覧	72

## はじめに

先行きが不透明な社会情勢の不安定化という予測困難な時代の象徴ともいべき事態の中、教育に関する課題が浮き彫りになるとともに、学びの質と量、形態の変革がもたらされてきました。少子化、人口減少、グローバル化の進展等様々な社会課題が存在する中、Society 5.0 を見据え、これからの社会を展望する上で、教育の果たす役割はますます重要となってきました。学習活動を継続していく中で、創意を活かした社会生活や学校教育活動への対応と、安全安心な日常生活、学校及び社会教育活動に、また町内各公共施設の積極的な利活用に町民の皆様の多大にご理解とご協力いただきましたことに、心より御礼申し上げます。

毛呂山町内各学校では児童生徒の学習の場の保障に創意と工夫を活かした様々な取組を、これまでの計画にさらに安全安心の対策を講じながら取り組んできました。児童生徒は、自らの安全と周囲の仲間を思いやる言動を行いながら、互いの人権を尊重する生活を実践しております。教職員は保護者や地域の方々と協働し、児童生徒の様々な不安やストレスの解消、心のケアに努め、家庭と連携した指導を継続してきました。町教育の大きな柱である「未来を拓く人づくり(小中一貫教育)プロジェクト」事業では、毛呂山中学校区、川角中学校区において児童生徒の学習活動や体験的な交流事業、教職員の研修を計画的に実施し、9年間を見通した継続的な教育活動を推進してきました。今後も引き続き毛呂山中学校区、川角中学校区の学校運営協議会(コミュニティ・スクール)を中心に、地域との協働を通し充実した事業展開を目指し、より一層創意を活かした取組を実施してまいります。

令和7年度は「第3期 毛呂山町教育振興基本計画」の最終年度となります。この計画では、教育を取り巻く社会の動向と社会状況の変化を適切に見極め、一つひとつの課題に対応すべく「3つの基本方針 7つの基本目標」を策定しております。各小中学校では、「未来を拓く人づくり(小中一貫教育)プロジェクト」の推進を通して、9年間を見通した教育課程の編成と実施、児童生徒の「確かな学力」の向上、地域を担う人づくり、コミュニティ・スクールの推進での学校・家庭・地域の絆づくりに、学校を核とした地域の組織力を発揮して取り組んでおります。また、タブレット端末を活用したGIGAスクール構想の着実な推進に、デジタル技術の良さを活かした多様な学びの充実やAIドリルを活用した学びの継続と家庭学習の充実をさらに進めてまいります。

これまでの教育活動の知見をもとに、蓄積されてきた諸活動の運営・実施方法と新たに生み出されてきた多様な活動実践の工夫を取り入れて、7年度も諸事業を計画的に推進してまいります。今後も町民の皆様に安全安心な学びの場を提供することを念頭に、皆様のニーズに合った学習活動の提供に努めてまいります。

結びに「毛呂山町の教育」を多くの皆様にご高覧いただき、毛呂山町教育行政に対しまして、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年6月

毛呂山町教育委員会教育長 高 沢 佳 弘

## 【教育長及び教育委員紹介】

令和7年5月1日現在



教育長  
高沢 佳弘  
(任期)  
R5.1.4  
↳  
R8.1.3



教育長  
職務代理者  
丸木 清之  
(任期)  
R4.10.1  
↳  
R8.9.30



教育委員  
岡崎 真理  
(任期)  
R6.10.1  
↳  
R10.9.30



教育委員  
瀬山 亜佳子  
(任期)  
R5.10.1  
↳  
R9.9.30



教育委員  
寄崎 順子  
(任期)  
R3.10.1  
↳  
R7.9.30

## 毛呂山町の概況

### 位置と地勢

毛呂山町は埼玉県の南西部に位置し、東は坂戸市、南は日高市、西は飯能市、北は越生町・鳩山町に隣接しています。町域は東西約9km・南北約7.5kmと東西に長く、34.07km<sup>2</sup>の面積を有し、都心から50km圏で町の中央をJR八高線と東武越生線が走り、人々の輸送を円滑にしています。

町のほぼ中央にあたる毛呂本郷から宿谷を結ぶ八王子構造線が、東を肥沃な関東平野、西を秩父山地に分けており、日高市との境に沿って東に向けて毛呂山丘陵が突出し、町の北部に岩殿丘陵の一部が張り出しています。

町の中央に位置する小高い丘は、出雲伊波比神社がどっしり構える臥竜山。この丘は地質学的にも珍しい分離丘陵で、西側の秩父山地の先端が八王子構造線の断層によって切り離されてできた丘ではないかと言われています。このように毛呂山町は台地に恵まれ、越辺川や毛呂川を始めとする数本の清流が織り込まれた山すその町です。

### 沿革

出雲伊波比神社はすでに奈良時代には登場し、大規模な古墳群も発見されていることから、町の歴史はかなり古いものと思われます。明治22年、毛呂村、滝野入村、川角村が発足。明治24年滝野入村が村名を山根村に変更。昭和14年、毛呂村と山根村が合併して、旧毛呂山町となり、昭和30年4月1日、旧毛呂山町と川角村が合併して、現在の毛呂山町が誕生し令和7年4月に合併70周年を迎えました。当時11,000人余りだった人口は、令和7年5月1日現在31,849人となっています。

# 第3期 毛呂山町教育振興基本計画

令和3年度～令和7年度

(基本理念・基本方針・基本目標について)



## 毛呂山町教育振興基本計画とは

- ◆ 教育基本法に基づく、本町の教育振興基本計画です。
- ◆ 町政全般の総合的な計画である「第五次毛呂山町総合振興計画」を踏まえた、教育分野の計画です。
- ◆ 中長期的な視点に立って策定した計画です。

## 基本理念

### みんなで育てよう毛呂山の未来！

変化の激しい社会を生き抜くためには、生涯にわたって学び続け変化への対応力や主体的に社会に関わる積極性、新たな価値を生み出す想像力など、直面する課題を乗り越えていく力を身に付けることが必要です。第2期計画を継承し、第3期計画でも引き続き「みんなで育てよう毛呂山の未来！」を基本理念として教育の振興を図ります。

## 基本方針

基本理念を踏まえて、基本目標の実現に向け施策を実施していくに当たっては、次の3つの方針を重視して取り組みます。

### 未来を拓く学校づくり

平成30年度に策定した「未来を拓く人づくり（小中一貫教育）プロジェクト基本方針」に基づき、義務教育9年間を一体のものとし、小中学校で連続性と発展性をもって子どもたちを育成します。

### 地域を担う人づくり

継続的に学習に取り組むことができる体制をつくり、多様な学習内容や学習機会を充実することにより、地域を担う人を生み出します。

### 学校・家庭・地域のきずなづくり

コミュニティ・スクールを推進することで、地域ならではの創意や工夫を生かした特色ある学校づくりを進めるとともに、郷土への愛着心を育み、学校、家庭、地域のきずなを深めます。

## 7つの基本目標

本計画の基本理念を踏まえ、今後5年間に取り組む教育行政の7つの基本目標を示します。

**基本目標Ⅰ** 確かな学力の定着と自立する力の育成

**基本目標Ⅱ** 豊かな心と健やかな体の育成

**基本目標Ⅲ** 質の高い学校教育を推進するための環境の充実

**基本目標Ⅳ** 家庭・地域の教育力の向上

**基本目標Ⅴ** 生涯を通じた多様な学習活動の振興

**基本目標Ⅵ** 生涯スポーツの振興

**基本目標Ⅶ** 歴史・文化の継承と郷土を愛する心の育成

# 令和7年度 毛呂山町教育行政重点施策

## 基本理念

みんなで育てよう毛呂山の未来！

## 基本方針

- ◆未来を拓く学校づくり
- ◆地域を担う人づくり
- ◆学校・家庭・地域のきずなづくり

「夢をもち世界にはばたく毛呂山の子ども」の育成  
～小中一貫教育及びコミュニティ・スクールの推進～



毛呂山町教育委員会



# 基本目標



## 基本目標Ⅰ 確かな学力の定着と自立する力の育成

- 1 「未来を拓く人づくり（小中一貫教育）プロジェクト」研究事業の展開
- 2 児童生徒一人一人に応じたきめ細かな指導の推進
- 3 進路指導・キャリア教育の推進
- 4 異校種間連携の推進
- 5 特別支援教育の推進

## 基本目標Ⅱ 豊かな心と健やかな体の育成

- 1 道徳教育の充実
- 2 生徒指導の充実
- 3 いじめ・不登校対策の充実
- 4 体力の向上と学校体育活動の推進
- 5 食育の推進と学校給食の充実
- 6 人権を尊重した教育の推進

## 基本目標Ⅲ 質の高い学校教育を推進するための環境の充実

- 1 教育環境の整備・充実
- 2 教職員の資質の向上
- 3 安全・安心な学校づくりの推進

## 基本目標Ⅳ 家庭・地域の教育力の向上

- 1 家庭教育支援体制の充実
- 2 放課後の児童への学習支援
- 3 地域学校協働活動の推進・充実

## 基本目標Ⅴ 生涯を通じた多様な学習活動の振興

- 1 生涯学習推進体制の整備・充実
- 2 学習機会の提供と学習活動の支援
- 3 人材の育成と学習成果の地域還元
- 4 地域ぐるみでの青少年育成活動の推進
- 5 人権教育の推進

## 基本目標Ⅵ 生涯スポーツの振興

- 1 生涯スポーツの普及促進
- 2 スポーツ団体・人材の育成と活用
- 3 体育施設の整備と利用促進

## 基本目標Ⅶ 歴史・文化の継承と郷土を愛する心の育成

- 1 文化財の保存及び活用の推進
- 2 歴史民俗資料館による学習機会の提供と学習活動の支援
- 3 郷土を理解する教育の推進
- 4 国指定史跡鎌倉街道上道の保存活用

## 基本目標Ⅰ 確かな学力の定着と自立する力の育成

未来を拓く人づくり（小中一貫教育）プロジェクトのもと、基本理念を「地域をつなぎ『いのち』輝く日本一の学校づくり」として、コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育を推進し、夢をもち世界にはばたく毛呂山の子どもを育成します。

基礎的・応用的な学力、豊かな人間性、心身ともに健康な体を育成し、自立する力を培う教育を推進します。

### 1 「未来を拓く人づくり（小中一貫教育）プロジェクト」研究事業の展開

各中学校区、校長のリーダーシップのもと、小・中学校教職員が一体となり、コミュニティ・スクールを基盤とした小中一貫教育を推進します。

学習指導要領の趣旨に則り、応用力や発展的な学力を含めた「確かな学力」の育成を目指す教育を推進します。

（予算37,783千円）

- ◆「未来を拓く人づくり（小中一貫教育）プロジェクト」研究事業の実施（小中一貫教育の研究・教育課程の研究・授業研究会の開催）
- ◆学力向上対策委員会の開催と特色ある学校教育の実現に向けての研究
- ◆全国学力・学習状況調査、埼玉県学力・学習状況調査等の実施と結果の分析・活用
- ◆外国語教育・国際理解教育・環境教育・ボランティア・福祉教育の充実
- ◆中学生学力アップ教室の開催
- ◆中学生海外留学事業
- ◆小学生国内交流事業
- ◆家庭学習の充実（やる気アップデー・PTAとの連携）
- ◆A Iドリル活用事業
- ◆特別活動の推進
- ◆小中学生英語検定受験料補助事業
- ◆町立中学校修学旅行費補助事業

（担当：学校教育課・教育センター）

### 2 児童生徒一人一人に応じたきめ細かな指導の推進

児童生徒の理解度に合わせた授業を実施し、きめ細かな指導の充実を図ります。

（予算29,293千円）

- ◆学力向上支援員・小学校理科支援員の配置
- ◆学校支援員の配置
- ◆教員業務支援員の配置
- ◆教員向けICT研修の実施

（担当：学校教育課）

### 3 進路指導・キャリア教育の推進

児童生徒が地域社会での職業体験や勤労体験、また、学習活動や諸活動へ積極的に関わり、自分自身の力で進路選択ができるように指導・支援します。

(予算41千円)

- ◆中学校社会体験チャレンジ事業の実施
- ◆小・中学校の9年間を見通した進路指導・キャリア教育の指導計画の整備

(担当：学校教育課)

### 4 異校種間連携の推進

小中一貫教育を推進し、中1ギャップ等の学校課題に対応するとともに、幼稚園・保育園・認定こども園等との連携により、小1プロブレムの解消を目指します。

幼稚園・保育園・認定こども園等と小学校と中学校の連携を推進し、なめらかな接続を目指します。

- ◆幼保小中連絡協議会の開催（全4回）
- ◆小中一貫教育合同研修会の開催（各中学校区 年3回）

(担当：学校教育課・教育センター)

### 5 特別支援教育の推進

一人一人の教育的ニーズに応じた教育を推進します。

(予算1,704千円)

- ◆就学相談の実施と就学支援委員会の実施
- ◆個別検査の実施
- ◆福祉施設や特別支援学校との連携
- ◆教職員の資質向上のための研修会の実施
- ◆就学奨励費支給事業の推進
- ◆特別支援学校給食費補助事業

(担当：学校教育課・教育センター)

## 基本目標Ⅱ 豊かな心と健やかな体の育成

児童生徒が心身ともに健全に育つことができるよう、道徳教育の充実を図ります。また、コミュニティ・スクールの機能を生かし、家庭・地域と連携し、児童生徒一人一人の気持ちに寄り添った指導を行い、いじめ・不登校対策の充実を図ります。

### 1 道徳教育の充実

「いのちの教育」を推進するために、話し合い活動や体験活動を重視した道徳の授業を展開します。

- ◆「いのちの教育」の充実（道徳教育の充実、医療・福祉・防災等との連携）
  - ◆体験活動の充実（社会奉仕・福祉体験活動・職場体験・自然体験学習・防災訓練）
  - ◆読書活動の推進（町立図書館との連携）
  - ◆埼玉医科大学学生との交流授業の実施
- （担当：学校教育課）

### 2 生徒指導の充実

学校・家庭・地域・関係機関の連携を深め、児童生徒一人一人の気持ちに寄り添った指導で、児童生徒へのサポート体制を強化します。

- ◆いじめ・非行防止学校支援推進事業における学区域の関係機関との連携
- ◆スクールソーシャルワーカー（教育センター）の配置及び各校への派遣
- ◆非行防止教室・薬物乱用防止教室の実施（各学校1回以上実施予定）
- ◆情報モラル教育の実施
- ◆専任相談員による電話・来所相談
- ◆スクールカウンセラーの各学校への派遣
- ◆生徒指導主任研修会の実施

（担当：学校教育課・教育センター）



### 3 いじめ・不登校対策の充実

小・中学校が情報連携し、いじめ・不登校対策に組織的に取り組みます。「いじめ防止対策推進法」や、町の「いじめ防止基本方針」に基づいた、定期的なアンケート調査や個人面談を実施し、いじめ防止、早期発見、早期対応のための体制を堅持します。

(予算12,331千円)

- ◆いじめ問題対策連絡協議会の開催（年2回）
- ◆いじめ防止対策推進委員会の開催（年1回）
- ◆「いじめ防止基本方針」に基づいた「重大事態」の発生に伴う対応マニュアルの周知徹底
- ◆不登校対策委員会の開催及び事例研修会の実施
- ◆スクールカウンセラー(各小・中学校)の派遣、不登校対策相談員(各中学校)、専任相談員(教育センター)の配置による教育相談体制の充実
- ◆専任相談員による児童生徒・保護者の来所相談、電話相談の実施
- ◆教育支援センターの活用
- ◆小学校校内教育支援センターの活用
- ◆要保護児童対策地域連絡協議会への参加等による関係機関との連携
- ◆登校が難しい児童生徒に対して、リモートによる学習機会を提供

(担当：学校教育課・教育センター)

### 4 体力の向上と学校体育活動の推進

学校の教育活動全体を通して、児童生徒の体力の向上に取り組みます。

(予算150千円)

- ◆体力向上推進委員会の開催と体育授業研究会の充実（年4回）
- ◆部活動外部指導員の配置による生徒の技術及び体力の向上（中学校）

(担当：学校教育課)

## 5 食育の推進と学校給食の充実

知・徳・体の基盤となる食育を推進するために、学校給食を活用した食育を実施するとともに、安全・安心な学校給食を実施します。また子どもの健康増進・食育の推進を図るため、小中学校における健康・食育指導を実施します。

(予算118,769千円)

- ◆調理・配送業務の民間業者への委託
- ◆栄養教諭による食に関する指導の実施
- ◆地場産物を活用した特色ある学校給食の実施
- ◆安全・安心な給食を提供するための衛生管理・食材の安全確保の徹底
- ◆学校給食調理施設の維持・管理
- ◆朝ごはん体験教室の実施
- ◆食物アレルギー対策の充実
- ◆子どもの食育・健康教育の推進（早寝、早起き、朝ごはん）

(担当：学校教育課・学校給食センター)

## 6 人権を尊重した教育の推進

様々な人権問題についての理解と課題解決を学校の教育活動の重要なテーマとして位置づけ、教育活動を推進します。

(予算55千円)

- ◆教職員対象人権教育講演会の実施（年1回）
- ◆人権教育指導者研修会（現地研修）の実施（年1回）
- ◆人権感覚育成プログラムを活用した授業の実施
- ◆人権教育授業研究会の実施
- ◆各学校での人権教育の推進に向けた様々な取組の実施

(担当：学校教育課・教育センター)



安全・安心で快適な教育環境を確保するための施設及び設備の維持改修と小中一貫教育を推進するための施設・環境整備を進めてまいります。

教職員の資質・能力の向上を図り、優れた指導力と使命感を兼ね備えた教職員を育成するため、教職員の経験年数や年齢等に応じた研修を行い学校の教育力を高めます。

### 1 教育環境の整備・充実

児童生徒が安全で安心して過ごせるよう校舎等の学校施設を計画的に改修し、快適な学習環境づくりを進めるとともに、GIGAスクール構想による1人1台端末の更新を行い、多様な学びを支えるICT環境の充実に努めます。

(予算額46,249千円)

- ◆GIGAスクール構想「1人1台端末」の計画的な更新によるICT環境の充実
- ◆学校施設の維持・管理

(担当：教育総務課)

### 2 教職員の資質の向上

適切な研修や専門研修などを行い、教職員の資質・能力を向上させるとともに、「目指す学校像」の下に一貫した学校運営を行います。

(予算2,983千円)

- ◆学習指導要領に対応した授業研究会の開催
- ◆初任者、2・3年経験者、若手・中堅教員、臨時的任用教員対象の授業研究会の開催
- ◆会計年度任用職員対象の研修会等の開催
- ◆人事評価制度を活かした、全教職員の学校運営への参画の推進

(担当：学校教育課・教育センター)

### 3 安全・安心な学校づくりの推進

児童生徒の安全と安心を確保するため学校安全計画を整備し、適切に実施するとともに、学校・家庭・地域が連携し、児童生徒が自ら危機対応能力の基礎を身につけることができる教育を推進します。

- ◆危機管理マニュアルの周知と避難訓練（地域合同避難訓練等）及び西入間警察署と連携した交通安全教室の実施と充実
- ◆防犯ボランティア団体及び地域と連携した登下校時の安全指導（小中合同一斉下校等）の推進

(担当：学校教育課)

## 基本目標Ⅳ 家庭・地域の教育力の向上

家庭・地域の教育力の向上のため、地域教育支援体制の充実を図り、放課後の児童への学習支援を行います。また、地域学校協働活動の推進・充実に努めます。

### 1 家庭教育支援体制の充実

地域住民による学校支援活動を積極的に推進し、教育力の向上を図るとともに、学校・家庭・地域の絆を深めます。

(予算300千円)

- ◆「やる気アップデー（毎月第一日曜日）」の充実
- ◆家庭啓発パンフレット「のびよ！毛呂山っ子」等による家庭学習の習慣化を推進
- ◆子どもと大人と一緒に遊び・学ぶことで絆を深めるキッズチャレンジ事業の実施  
(担当：学校教育課・生涯学習課)

### 2 放課後の児童への学習支援

児童の学習支援のため、民間事業者を活用した学習教室を開設します。

(予算22,578千円)

- ◆小学校の余裕教室において民間事業者と連携した「小学生ステップアップ教室」の開催  
(担当：学校教育課)

### 3 地域学校協働活動の推進・充実

学校応援団、地域学校協働活動ボランティアやゲストティーチャーなど、地域学校協働活動推進員を中心に、地域住民が学校を支援する取り組みと学校を核として、地域コミュニティの活性化を図る取り組みを地域学校協働活動と称し、その活動を推進し充実に努めます。

(予算433千円)

- ◆中学校区を単位とした「学校運営協議会」の開催
- ◆学校と地域住民の連絡調整を担う「地域学校協働活動推進員」の配置
- ◆地域学校協働活動の充実  
(学校応援団、地域学校協働活動ボランティアやゲストティーチャーなど)
- ◆地域学校協働活動の拠点となるコミュニティ・ルームの活用  
(担当：学校教育課・生涯学習課)

## 基本目標Ⅴ 生涯を通じた多様な学習活動の振興

生涯学習推進体制の整備・充実を図り、学習機会の提供と学習活動の支援に努め、人材育成と学習成果の地域還元の仕組みづくりを進めます。また、青少年育成活動や人権教育を推進します。

### 1 生涯学習推進体制の整備・充実

社会の変化に対応し、関係部署や団体等と連携し、生涯学習体制の整備・充実に努めます。  
(予算56,050千円)

- ◆社会教育委員会議の開催
- ◆町ホームページ等での学習情報提供の充実
- ◆近隣の大学などとの協働による「こども大学にしているま」の開催
- ◆毛呂山町立図書館管理運営委託

(担当：生涯学習課・公民館・図書館・歴史民俗資料館)

### 2 学習機会の提供と学習活動の支援

町民が、心身ともに健康的な生活を送れるように、いつでも必要な時に自由に学ぶことのできる場所や機会の提供を行い、町民の学習活動を支援します。また、学習機会の提供に努め、町民の学習活動を支援します。

(予算116,316千円)

- ◆児童生徒の保護者等を対象とした「親の学習講座」の開催
- ◆心豊かな生活を送ることを目的とした「いきいき大学もろやま」の開催
- ◆電子図書館の維持・管理
- ◆社会教育施設の維持・管理
- ◆中央公民館講堂空調設備設置工事
- ◆中央公民館・東公民館・歴史民俗資料館照明LED化工事

(担当：生涯学習課・公民館・図書館)

### 3 人材の育成と学習成果の地域還元

学習成果の発表機会を提供し、学習成果を地域に還元する発表の場を拡充します。  
(予算1,514千円)

- ◆芸能音楽祭の開催
- ◆公民館まつり・ふれあい文化祭の開催
- ◆地域学校協働活動における人材活用
- ◆ボランティア人材バンクの活用の推進

(担当：生涯学習課・公民館・歴史民俗資料館)

#### 4 地域ぐるみでの青少年育成活動の推進

従来からの各種団体による青少年活動への支援に加え、インターネット上の有害情報への対応などに取り組みます。

(予算728千円)

- ◆青少年育成団体の支援
- ◆彩の国21世紀郷土かるた大会の開催
- ◆インターネットの危険性の啓発

(担当：生涯学習課)

#### 5 人権教育の推進

多様化する人権課題に対応するため、人権に関わる学習を推進し、人権意識を高め、差別や偏見のない社会を目指します。

(予算362千円)

- ◆人権教育指導者養成研修事業の開催
- ◆生涯学習人権教育講座の開催
- ◆人権教育推進協議会の支援

(担当：生涯学習課)



健康の保持・増進や体づくり、さらにはコミュニティ意識の醸成のため、誰もが楽しく参加できるようなイベントやスポーツをする機会の提供に努めます。

### 1 生涯スポーツの普及促進

スポーツを通して町民の健康及び健康意識の増進を図り、誰もが気軽に参加できる場としてスポーツフェスタもろやまや、身近で気軽にスポーツを楽しむことができる軽スポーツ大会等を開催し、生涯スポーツの普及促進に努めます。また、健幸づくりのまちの推進を図るため、町内健幸ウォーキング事業等を実施し、運動機会の提供に努めます。

(予算 5, 342千円)

- ◆スポーツフェスタもろやま
  - ◆軽スポーツ大会・教室
  - ◆町内バレーボール大会
  - ◆名球会メモリアルカップ少年野球大会
  - ◆屋外遊具貸出事業
  - ◆運動習慣の定着を目指す、町内健幸ウォーキング事業の実施
  - ◆「桂木ゆず」の旬の時期に歩いて健幸を目指す、ゆずの里健幸ウォーク事業の実施
- (担当：生涯学習課)

### 2 スポーツ団体・人材の育成と活用

毛呂山町スポーツ協会等スポーツ団体との連携を図るとともに、スポーツ推進委員等指導者の資質向上のため、研修会への参加を促進します。また、町民のスポーツ活動の機会を支える指導者、協力者の発掘・育成・活用に努めます。

(予算 1, 928千円)

- ◆各種スポーツ団体等への補助
- ◆指導者の資質向上

(担当：生涯学習課)

### 3 体育施設の整備と利用促進

利用者が安心して利用でき、気軽にスポーツに親しめるよう、指定管理者と連携し、スポーツ・レクリエーション施設の計画的な維持・改修及び利用促進に努めます。

(予算 354, 406千円)

- ◆毛呂山総合公園及び毛呂山町体育施設管理運営委託
- ◆総合公園体育館空調設備設置工事及び照明LED化工事
- ◆大類グラウンドトイレ改修工事

(担当：生涯学習課)

## 基本目標Ⅶ 歴史・文化の継承と郷土を愛する心の育成

先人から受け継がれてきた有形・無形の文化財を保存活用し、文化財保護の啓発に努めます。

町の歴史・文化の情報拠点である歴史民俗資料館が学習機会を提供し、学校教育と連携した効果的な郷土学習の支援を行い、児童生徒の郷土愛を育てます。また、国指定史跡鎌倉街道上道の保存活用事業を進めます。

### 1 文化財の保存及び活用の推進

先人から受け継がれてきた貴重な文化遺産が滅失しないよう、文化財の調査や普及事業、景観保全事業を行い、文化財保護の啓発に努めます。また、出雲伊波比神社のやぶさめ等の無形民俗文化財の価値を住民に発信し、伝統文化の保存継承を支援します。

(予算15,225千円)

- ◆文化財調査及び景観保全事業の実施
- ◆埋蔵文化財の調査
- ◆流鏝馬の調査研究及び流鏝馬伝承調査報告書を活用した普及事業の実施
- ◆無形民俗文化財の保存継承に対する支援

(担当：歴史民俗資料館)

### 2 歴史民俗資料館による学習機会の提供と学習活動の支援

収蔵資料を適切に後世に伝え、活用できるよう整備し、展示事業をはじめ、体験学習会など様々な学習機会を提供します。また、当館ボランティアによる学習活動を支援し、ボランティアとの協働事業を進めます。

(予算6,315千円)

- ◆収蔵資料の整備
- ◆企画展・鎌倉街道上道ガイダンス等の展示活動
- ◆講座・体験学習会の開催
- ◆資料館サポーターやサークルと連携した協働事業の実施

(担当：歴史民俗資料館)

### 3 郷土を理解する教育の推進

先人から受け継がれてきた郷土の文化資源について学ぶ機会を創出し、学校教育との連携により、児童生徒の郷土理解と郷土に対する誇り、郷土への愛着を育みます。

(予算額98千円)

- ◆鎌倉街道上道・毛呂季光・流鏝馬などの文化資源を活用した郷土学習「ふるさと学」の支援
- ◆社会科学研究展、社会科学研究発表会の充実

(担当：歴史民俗資料館)

#### 4 国指定史跡鎌倉街道上道の保存活用

国指定史跡鎌倉街道上道について、適切な保存・管理及び効果的な整備・活用の中長期的な方針を定める保存活用計画を策定し、国の認定を目指します。また、史跡の価値の普及啓発事業を町民との協働により行い、公有化を進めます。

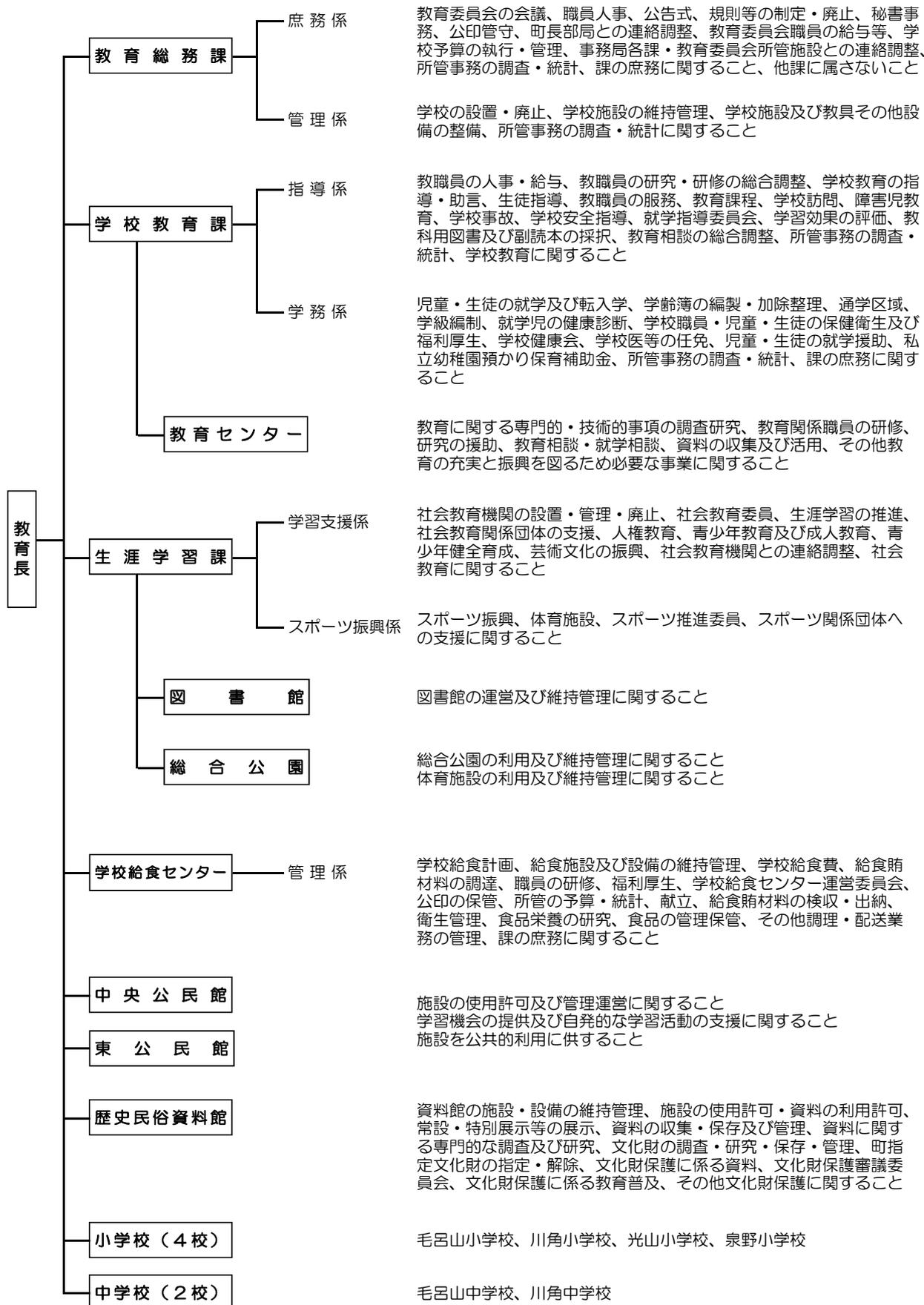
(予算163,037千円)

- ◆鎌倉街道上道保存活用計画の策定及び国の認定
- ◆ボランティアガイドによる史跡ガイド実施
- ◆「鎌倉街道と古墳の森」保存活用事業の実施
- ◆史跡の公有化
- ◆鎌倉街道健幸ウォーク事業の実施

(担当：歴史民俗資料館)



## 事務局組織の主な事務と教育機関

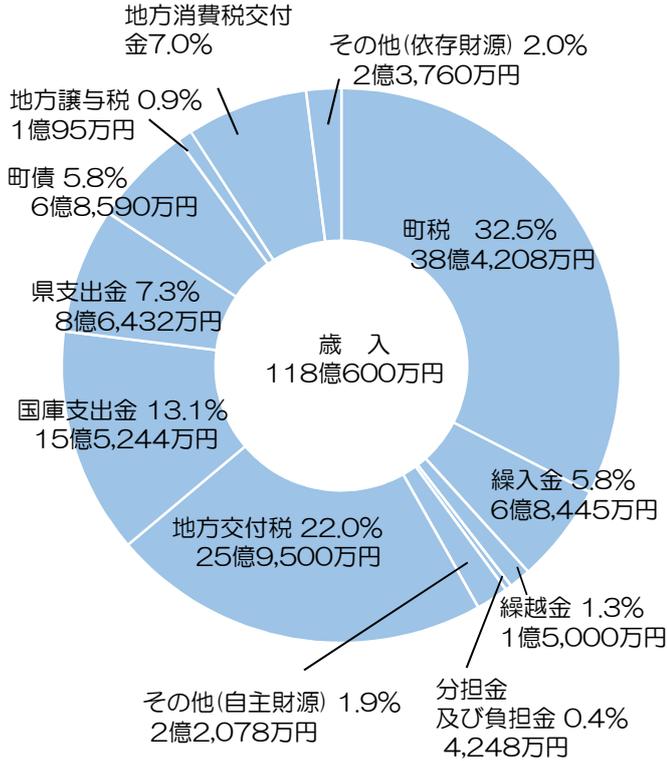


# 教育財政

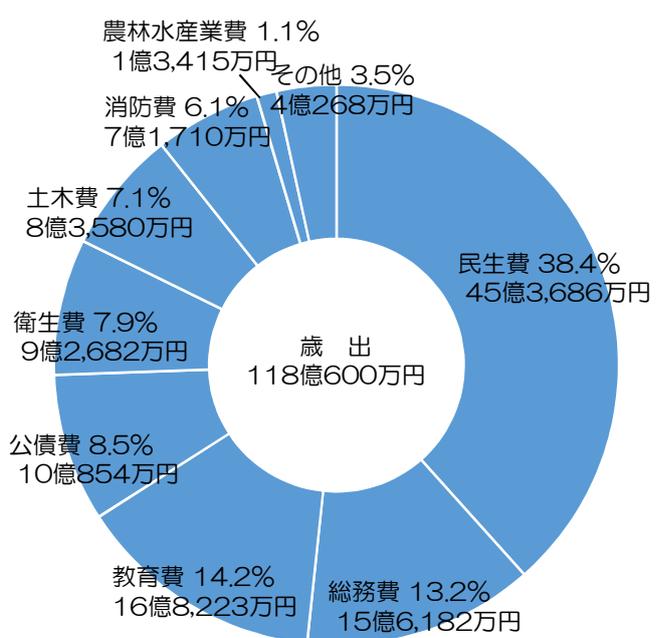
令和7年度の一般会計予算額は、118億600万円で、前年度と比較すると9億5,100万円、約8.8%の増額となっています。

このうち教育費予算額は、総額16億8,223万円で、一般会計予算額の約14.2%を占め、前年度対比では、3億2,745万1千円、約24.2%の増額となっています。

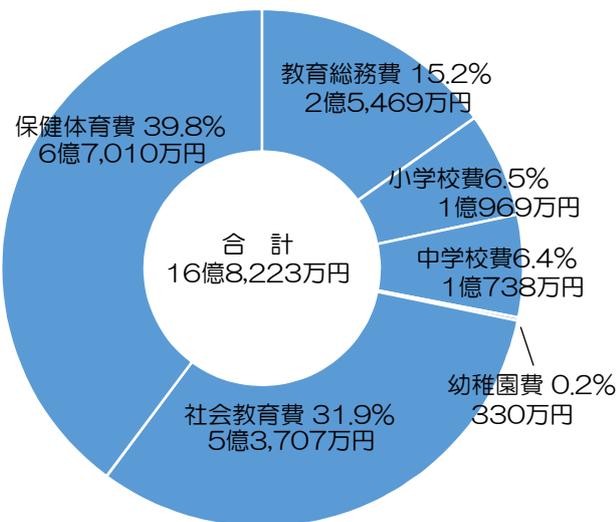
令和7年度 毛呂山町一般会計歳入



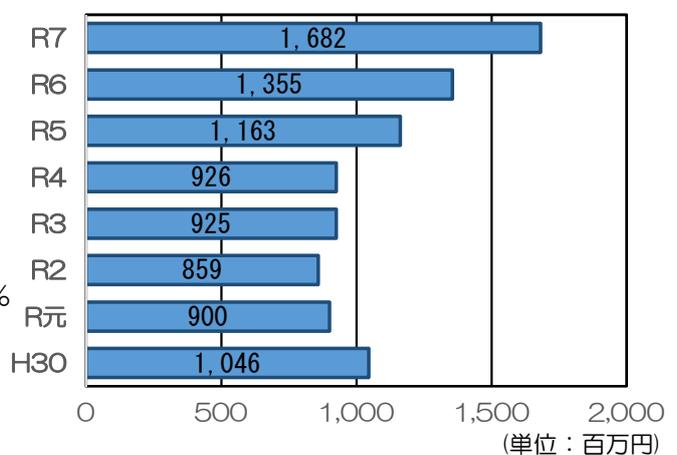
令和7年度 毛呂山町一般会計歳出



令和7年度 教育費目的別当初予算の構成



教育費当初予算の推移  
(年度)



## 令和7年度並びに令和6年度教育費当初予算（歳出）

（単位：千円・％）

年 度		R7年度 当初予算	R6年度 当初予算	比較増減額	対前年度比較
一 般 会 計 総 額		11,806,000	10,855,000	951,000	8.76
教 育 費 総 額		1,682,230	1,354,779	327,451	24.17
項 目					
1 教育総務費		254,689	247,174	7,515	3.04
	1 教育委員会費	1,522	1,522	0	0.00
	2 事務局費	245,146	241,548	3,598	1.49
	3 教育センター費	8,021	4,104	3,917	95.44
2 小学校費		109,687	368,063	△ 258,376	△ 70.20
	1 学校管理費	105,021	363,397	△ 258,376	△ 71.10
	2 教育振興費	4,666	4,666	0	0.00
3 中学校費		107,378	173,309	△ 65,931	△ 38.04
	1 学校管理費	102,812	166,350	△ 63,538	△ 38.20
	2 教育振興費	4,566	6,959	△ 2,393	△ 34.39
4 幼稚園費		3,300	3,300	0	0.00
	1 教育振興費	3,300	3,300	0	0.00
5 社会教育費		537,076	252,175	284,901	112.98
	1 社会教育総務費	162,079	154,340	7,739	5.01
	2 公民館費	114,457	20,407	94,050	460.87
	3 図書館費	63,857	62,943	914	1.45
	4 歴史民俗資料館費	196,683	14,485	182,198	1,257.84
6 保健体育費		670,100	310,758	359,342	115.63
	1 保健体育総務費	8,470	5,858	2,612	44.59
	2 体育施設費	370,020	56,424	313,596	555.78
	3 学校給食費	291,610	248,476	43,134	17.36

### 児童 1 人当たりの教育費

	児童数	小学校費（児童 1 人当たり）		
		学校管理費	教育振興費	合計
R元年度	1,348人	52,262円	8,606円	60,868円
R2年度	1,291人	124,122円	4,913円	129,035円
R3年度	1,214人	97,670円	10,718円	108,388円
R4年度	1,187人	79,157円	3,838円	82,995円
R5年度	1,131人	118,552円	10,004円	128,556円
R6年度	1,081人	336,167円	4,316円	340,483円
R7年度	1,012人	103,776円	4,611円	108,387円

]

(R6年度及び7年度は当初予算額)

### 生徒 1 人当たりの教育費

	生徒数	中学校費（生徒 1 人当たり）		
		学校管理費	教育振興費	合計
R元年度	771人	58,277円	16,936円	75,213円
R2年度	754人	117,284円	11,603円	128,887円
R3年度	694人	72,190円	21,388円	93,578円
R4年度	691人	77,212円	10,376円	87,588円
R5年度	670人	143,939円	22,202円	166,141円
R6年度	666人	249,775円	10,449円	260,224円
R7年度	606人	169,657円	7,535円	177,192円

(R6年度及び7年度は当初予算額)

## 学 校 施 設 の 現 況

### 小学校

学校名	校舎 (㎡)			屋内運動場 (㎡)		校地 (㎡)				プール
	鉄筋コンクリート造	鉄骨その他造	計	体育館	武道場	建物敷地	運動場	借地	計	
毛呂山小	4,787	228	5,015	944	—	8,863	7,494	—	16,357	6㉿-λ25m
川角小	4,908	65	4,973	939	—	9,923	7,149	—	17,072	6㉿-λ25m
光山小	5,809	102	5,911	944	—	10,090	12,054	—	22,144	6㉿-λ25m
泉野小	4,710	708	5,418	941	—	12,285	12,088	—	24,373	6㉿-λ25m

### 中学校

学校名	校舎 (㎡)			屋内運動場 (㎡)		校地 (㎡)				プール
	鉄筋コンクリート造	鉄骨その他造	計	体育館	武道場	建物敷地	運動場	借地	計	
毛呂山中	5,020	77	5,097	1,698	389	10,679	12,690	—	23,369	7㉿-λ25m
川角中	5,936	165	6,101	1,345	397	14,070	19,054	1,763	34,887	7㉿-λ25m

令和7年5月1日現在、公立学校施設台帳より

学校別児童・生徒数と今後の見込み

各年度5月1日現在

年度	小学校					中学校		
	毛呂山	川 角	光 山	泉 野	計	毛呂山	川 角	計
H04	746	527	744	718	2,735	837	803	1,640
H05	740	513	730	681	2,664	783	722	1,505
H06	711	482	702	662	2,557	786	737	1,523
H07	683	498	674	626	2,481	766	679	1,445
H08	644	466	661	585	2,356	774	673	1,447
H09	608	481	624	563	2,276	727	603	1,330
H10	607	463	598	514	2,182	704	609	1,313
H11	583	432	578	498	2,091	656	567	1,223
H12	565	415	571	494	2,045	639	542	1,181
H13	601	388	556	505	2,050	598	513	1,111
H14	569	381	532	511	1,993	558	490	1,048
H15	541	386	510	512	1,949	528	486	1,014
H16	512	384	467	567	1,930	507	468	975
H17	468	375	456	596	1,895	503	448	951
H18	475	362	427	591	1,855	507	436	943
H19	447	360	410	616	1,833	526	421	947
H20	459	386	395	625	1,865	513	425	938
H21	487	378	386	622	1,873	497	421	918
H22	474	373	384	608	1,839	508	401	909
H23	477	394	353	587	1,811	509	385	894
H24	483	393	340	554	1,770	540	368	908
H25	474	410	321	522	1,727	516	357	873
H26	466	401	302	504	1,673	517	377	894
H27	441	400	282	462	1,585	501	378	879
H28	418	410	272	454	1,554	490	399	889
H29	397	401	250	439	1,487	476	371	847
H30	370	403	239	414	1,426	458	341	799
R元	360	388	225	375	1,348	440	331	771
R2	352	385	213	341	1,291	433	321	754
R3	331	369	218	324	1,242	401	309	710
R4	326	360	214	287	1,187	399	292	691
R5	331	338	216	246	1,131	388	282	670
R6	323	321	214	223	1,081	374	292	666
R7	319	285	197	211	1,012	321	285	606

今後の見込み

年度	小学校					中学校		
	毛呂山	川 角	光 山	泉 野	計	毛呂山	川 角	計
R8	303	249	190	199	941	301	293	594
R9	292	228	176	199	895	282	278	560
R10	282	198	166	181	827	284	270	554
R11	281	176	148	173	778	263	249	512
R12	274	153	136	181	744	245	234	479
R13	260	146	136	183	725	222	188	410